

海老原病院だより

2011年4月 春号 VOL.6

発行日:平成 23年 4月吉日発行 編集:総務課・院内教育委員会

「人生最後まで生き活きと・・・」の願いをこめた新緑のシンボルマーク。
そして順養会とは「一人一人が持っている生命を寿命まで全うするよう、医道によってお手伝いをさせていただく」という想いを込めています。

「東北地方太平洋沖地震」

被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

皆様の安全と一日も早い復旧・復興を、切にお祈り申し上げます。

院長・順養会スタッフ一同

東北地方太平洋沖地震 義援金

早速に 92,930 円の義援金が集まりました。

患者様方の義援金は、国富町社会福祉協議会を通じて寄付を行いました。

皆様のあたたかいご協力ありがとうございました。

トリアージについて

大規模災害発生後は、短時間のうちに多数の方々が医療機関での診療・治療を必要とする状態になります。その為、医療機関では医療スタッフ・器材・医薬品等、限られた機能を最大限に活用して傷病者の治療にあたる災害医療を行わなくてはなりません。

災害時の制約された条件下で1人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うためには、まずトリアージによる「病気やケガの緊急度」「重症度による治療や後方搬送の優先順位」を決める事が必要になります。

トリアージ:フランス語で“選別”を意味します。

負傷度に合わせた「負傷者の選別」のことで、“治療優先度の順”に4色で区分されています。

診療部

トリアージ・タグ	
氏名 (Name)	性別 (Sex)
年齢 (Age)	傷 (Wound)
電話番号 (Phone No.)	トリアージ実施者氏名
トリアージ実施年月日・時刻	トリアージ実施者氏名
月 日 時 分	月 日 時 分
搬送機関名	収容医療機関名
トリアージ実施場所	
意識	覚醒している
呼吸	呼吸困難、無呼吸
脈拍	回/分、整、不整、触知せず
血圧	mmHg
トリアージ区分	0 I II III



大黒様のご訪室

トピックス

平成 23年 1月 21日 車椅子にて乗車可能なラクティスが、送迎車に加わりました。

平成 23年 1月 7日 歳末助け合い共同募金 22,009 円集まりました。

平成 23年 1~3月 院内お誕生会を開催しました。(1・2・3月)

入院患者様の病室へ大黒様が会いにきましたよ。

平成 23年 4月 6日 入院患者様・マザーハウス入所者様と法ヶ嶽公園へお花見に行ってきました。

介護課のご紹介

介護課では、入院患者様が安心・安全・快適に療養生活を過ごして頂けるよう、患者様の立場になって、ありのままに主体性を尊重し、感謝の念を持って、スタッフ一同力を合せ、笑顔をお忘れの事無く、日々業務にあたっています。

関節拘縮による寝たきり予防として、2時間おきの体位変換を行ったり、残存機能に応じたケアプランに取り組んでいます。

食事介護では、虫歯や誤嚥性肺炎予防として、食後の口腔ケアを心掛け、患者様が脱水状態にならないように水分補給におきましても、十分注意を行っています。

排泄介護では、患者様が安心して安楽な排泄が出来るよう、ポータブルトイレ等の福祉用具を活用し、適切な方法でプライバシー保護に努めながら清潔確保を行っています。

生活習慣予防では、規則正しい生活を心掛け、患者様に合った適切な運動(リハビリ)参加への声掛けをし、健康への関心や健康増進への意欲をはかり、意思の疎通をはかっています。

2月の誕生会では、介護課スタッフによる出し物「救急戦隊エビレンジャー」と題して、患者様と一緒にとても楽しい笑顔のある時間を過ごさせて頂き、患者様も大変喜ばれていました。最後に、患者様と共有出来ました事に、介護課一同心を込めて「ありがとうございます」。



ダイニングパラダイス・インターネットカフェのご紹介

ダイニングパラダイス



インターネットカフェ(インターネット)



入院病棟地下1階にありますインターネットカフェでは、コーヒー・紅茶などを無料でサービスしております。季節を通して、病院の庭園でハーブの栽培もしており、フレッシュハーブティーもお楽しみいただけます。

入院患者様のご面会や病院見学など、病院へ起こしの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。皆様のお越し、心よりお待ちしております。



週代わりのお菓子と一緒に、
ごゆっくりおくつろぎ下さい。



お花見の様子

4月6日、毎年恒例のお花見を入院患者様・マザーハウス入所者様と一緒に開催しました。今年も天候もよく、法ヶ嶽公園の満開の桜、菜の花に皆様大喜びでした。



病状により法ヶ嶽公園へお連れ出来ない患者様と、院内の桜の木前で、お花見を開催しました。



通所リハビリテーション じゅんよう もり 順養の杜より

順養の杜は、本格的リハビリテーションを受けることができ、国富町で唯一半日型のある通所リハビリテーションです。順養の杜の特徴は、半日型と一日型とがあり、ひとりひとりのニーズに応じて利用形態を選ぶことができます。随時、体験利用も受け付けておりますので、是非ご利用下さい。自宅までの車椅子対応の福祉車両で送迎いたします。



行事やレクリエーションなども充実しています。
先日も西都原公園にお花見に行ってきました。



グループホーム マザーハウスより

マザーハウスでは、寒い冬をインフルエンザやノロウィルスなど感染症の流行もなく、乗り切ることができました。ご家族はじめ面会者にはマスクの着用や手指消毒のご協力ありがとうございました。これからも、ご本人様やご家族、海老原病院の医師や看護師他、関係者の方の協力を得ながら、入居者様の健康管理をさせていただきます。

～宮崎県総合博物館へ行ってきました～

先日、ご家族の協力をいただき『安部朱美 創作人形展「昭和の家族」きずな』見学に行きました。本当に懐かしい風景ばかりで、みなさん喜んでくださいました。A様からは「こんな所まで連れて来て下さって、本当にありがとうございます」と嬉しいお言葉をいただきました。

次回は、お弁当を持ってお花見遠足を計画しています。



病院理念

人としての誠実さと医療人としての実力を高め、健康上の不安と安心を患者さまと共有します。

基本方針

医療・看護・介護のトータルケアを目指し、心のもった良質なケアで地域の皆さまの健やかで明るい暮らしに貢献いたします。

地域の中核病院として、患者さまのニーズにいち早くお応えし、患者さまの QOL(生活の質)向上のため、継続的な医療支援を行います。

他の医療機関や保健・福祉及びご家族との連携を推進し、一貫した医療に努めます。

患者さまが、安心して快適な入院生活をお過ごしいただけますように、職員一同取り組みます。

患者様の、その時その場に最も適切な医療を提供するために常に改善をしていきます。

当院をご利用の皆様へ(患者様の7つの権利)

- 患者さまは、どのような病気でも公正で差別のない医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、人間としての尊厳と安全に配慮した医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易くて、十分な説明を受ける権利があります。
- 患者さまは、説明を受け納得されたうえで、ご自身が医療を受ける権利、あるいは拒否する権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について知る権利があります。
- 患者さまは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。

診療科: 整形外科・リハビリテーション科・皮膚科・内科・外科・呼吸器科・胃腸科・泌尿器科

診療時間: [平日] 午前 8:30 ~ 12:30 午後 1:30 ~ 5:30

[土曜] 午前 8:30 ~ 12:30

[休診] 土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

診療科	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
整形外科・皮膚科 リハビリテーション科						午前
外科・呼吸器科						×午前
内科・胃腸科						午前 (内科)
泌尿器科	×	×	×	×	×	午前

泌尿器科は毎週診療ではありませんのでご注意ください。(非常勤)

その他の診療科でも学会・研修の為、診療曜日でも休診になる場合がございます。

病院までのアクセス



医療法人社団 順養会 海老原病院

〒880-1101

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 4365

TEL:0985-75-2115(代表)

FAX:0985-75-2168

ホームページ: <http://www.junyoukai.or.jp/>

Eメール: ebihara@junyoukai.or.jp

地域連携室担当: 松崎、戸高

ケアマネージャー: 照屋

日本医療機能評価機構 認定病院



併設施設

グループホーム マザーハウス

TEL:0985-75-1414



(担当: 片岡)

通所リハビリテーション 順養の杜

TEL:0985-75-2115 内線 39



(担当: 藤瀬)